

☆大阪狭山市 議会 我だより

—編集・発行 議会広報委員会—

●代表質問……………②

政風クラブ (松井 康祐)
改新さやま (井上 健太郎)
大阪維新の会 (西野 滋胤)
みらい創新 (鳥山 健)
日本共産党議員団 (北村 栄司)
公明党 (片岡 由利子)

●個人質問……………⑥

深江 容子 (日本共産党議員団)
北 好雄 (公明党)
中野 学 (大阪維新の会)
上谷 元忠 (改新さやま)
久山 佳世子 (公明党)
松尾 巧 (日本共産党議員団)
花田 全史 (みらい創新)

●委員会審査のあらまし……………⑩

●議決結果一覧……………⑪

●議会報告会の報告……………⑫



議会だよりの表紙写真を募集中!

議会事務局 TEL366-0011 (内線569)
メール gikai@city.osakasayama.osaka.jp

◆ 一般質問（質疑内容は各議員が作成し、抽選により決定された質問順序のとおり掲載しました。）

代表質問
政風クラブ
松井 康祐



こども家庭庁創設に伴う今後の本市組織体制について

問 令和5年4月にこども家庭庁が創設される。子ども政策に関わる課題は少子高齢化の進行や人口減少、児童虐待、不登校などの従来からの課題に加え、子どもの貧困やヤングケアラーなど、近時明らかになってきた問題も含め山積している。本市の市長部局と教育委員会部局との連携や組織改革について伺う。

答 本市では妊娠から出産・子育て、就学前・就学後にかかわらず、母子保健とも連携しながら子育て支援策を総合的、一体的に推進し子育て支援施策の充実を図っている。今後もより一層の充実をめざし、組織及び業務分担の見直しや人員配置、人材育成を図っていく。

安心安全なまちづくりに向けた継続した取組について

問 連日、高齢者ドライバーによる事故が報道されている。本市スーパーコノミヤ前で起きた事故が忘れられない。令和3年12月定例会で「このような痛ましい事故を二度と起こさないと行政とここにおられる全ての皆様と共に申し上げる」と決意した。①本市危険箇所の再点検を要望したその後の対応、②運転免許証の自主返納制度や返納者に対する補助制度の利用状況と今後の取組、③市循環バスの新ルート運行による公共交通利用促進と今後の取組について伺う。

答 ①通学路だけではなく、高齢者や市民が集まる16箇所の点検を行い、8箇所にU字型バリケードや防護柵などの交通安全対策工事を行った。②自主返納セミナーの開催

や公共交通機関利用に関する情報を広報誌で特集し啓発した。さらに令和4年4月から、75歳以上の運転免許証自主返納者に対してICOC Aカード5千円分の購入補助制度を新たにスタートさせ、12月2日時点で69名の方が利用している。好評であり、令和5年度も継続する。③令和5年2月からの新ルートでの運行については、スーパーやドラッグストアなどの商業施設周辺・病院・鉄道駅などに新たに接続し、より市民生活に密着した利便性の高いものとなるよう検討してきた。また、新ルートの運行開始と同時に1箇月間の運賃無料キャンペーンを実施する。

要望 市民には免許証を返納したら買物や通院もできなくなってしまい、生活ができなくなるという方も多くおられる。衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い時の加速制御など、安全運転支援装置が搭載された自動車の購入や改造費用の補助制度創設を検討していただきたい。



ガバメントクラウド導入における本市の取組について

問 デジタル庁が創設され地方自治体の基幹業務システムを標準化し、国が提供するガバメントクラウドへ移行することが示された。本市の取組について伺う。

答 標準化とガバメントクラウドの活用で、個別のシステム開発が不要となり、コストを大幅に削減でき、高度なセキュリティも確保される。システムの円滑な移行に努める。

代表質問
改新さやま
井上 健太郎



学校教育の充実について

問 傍聴してきた「あり方検討委員会」で、委員から校舎や校庭など学校施設のあり方についても貴重な意見が出されていた。文部科学省からも、令和4年6月に改訂された「学校施設整備指針」において、計画及び設計における留意事項が示されており、本市の学校施設のあり方を検討する上でも大切な指針となる。

そこで、あり方検討委員会の次のステップで、より具体的な施設整備計画が求められること、その過程を経て、第3期大阪狭山市教育振興基本計画、第五次大阪狭山市総合計画の後期計画に反映されるよう求める。

答 今後、策定する基本方針と他の関連する計画などとの整合も図り、整備が必要な施設については、学校施設整備指針等に基づき、未来志向の視点も併せた創意工夫により、子どもたちの成長を支える場にふさわしい環境を形成できるよう取り組む。

意見 あり方検討委員会からの答申や素案を踏まえ、市民からのパブリックコメントに寄せられる意見について真摯に対応していただきたい。

問 よりおいしく、質の高い給食の提供について。

答 学校給食は単に食事をとる時間ではなく、食育や集団づくりといった学び場となっている。他市町村の取組も参考にしながら、より質の高い給食をめざすよう努める。

意見 豊かな食を考えると、その食材についても考えなければならない。輸入食材費の高騰が続くことが予想される中、国産の食材、自給自足策など、国が進めようとしているオーガニックの流れなどをしっかりとつかんでおいていただきたい。

令和4年11月29日に文部科学省から「黙食を求めず」との見解が示された。作法として静かに食べることを意識することは大切だが、ちょっとした会話が生まれることで楽しい給食時間をすごせるよう、配慮いただきたい。

健康推進施策について

問 女性やカップルを対象に、将来の妊婦のための健康管理を促す取組であるプレコンセプションケアの充実について。

答 食生活、飲酒、たばこ、食育などに関する望ましい行動をライフステージ別に提唱しており、若年層の痩せの改善のためのバランスの取れた食事や、胎児の成長に重要な葉酸の妊娠期からの摂取、疾病の早期発見のための子宮頸がん検診の推奨など、プレコンセプションケアにつながる健康管理の普及啓発を行っている。今後、本市の取組と合わせ、プレコンセプションケアについて、市民に啓発していきたい。

帝塚山学院大学跡地利用について

問 令和4年の夏頃から外国人技能研修センターとしての事業が始まったことは報告されたが、その後の状況について。

答 確認したところ、11月には当該事業を終了したと伺っている。

意見 この質問をしたから事業の終了が分かったのではないと思うが、今後は、情報を適宜報告していただきたい。



交通安全対策についても質問しました。

※誌面の都合上、「近畿大学病院」は「近大病院」、「新型コロナウイルス感染症」は「新型コロナ」、「大阪狭山市学校のあり方検討委員会」は「あり方検討委員会」と適宜、表記しています。

代表質問 大阪維新の会 西野 滋胤



古川市政2期目の総評について

問 市長の見解を伺う。

答 浦野衆議院議員や鈴木大阪府議会議員の支援もあり、副池オアシス公園のリニューアルなど都市基盤整備が大きく前進した。近大病院など移転後の医療機能の確保についても後継病院と官民連携による跡地全体の活用方策など、検討を加速させている。

しかし、課題は山積しており、さらなる市政改革が必要である。こうした状況を踏まえ、課題を解決すべく引き続き3期目の舵取り^{かじ}を担わせていただきたい。

意見 山積している課題を解決するため、市政改革のさらなる推進を要望する。3期目の出馬にあたり、改革の覚悟を示すため、「身を切る改革」を断行されることを期待する。

近大病院等移転跡地の活用とニュータウン地区の活性化について

問 本市の見解を伺う。

答 大阪府、近畿大学、本市の3者協議を重ね、近畿大学は令和5年6月に跡地取得企業と後継病院を選定する意向を示した。今後、近畿大学や後継病院、跡地取得企業と具体的な協議を行い、開発整備が本市の新たな地域拠点になるよう取り組む。

また、狭山ニュータウン地区の活性化について、令和4年2月に策定した狭山ニュータウン地区再生推進計画で、特に重要な取組を重点取組として位置づけた。具体的なプロジェクトを設定し、再生に向け着実に取り組んで行く。

要望 今後の開発に際し、近畿大学移転後の跡地内にある都市計画道路の実現を要望する。

後継病院の開設時期について、令和7年11月の近大病院移転後、できるだけ早い時期に開設するよう要望する。

狭山ニュータウン地区再生推進計画では、近大病院等移転後の敷地整備に関して、重点取組が設定されていない。跡地取得企業による開発事業が具体化した際は、産官学医民が一体となって狭山ニュータウン地区の活性化に取り組むよう要望する。

本市の教育的課題と展望について

問 学校園規模の適正化について。

答 あり方検討委員会より、適正規模等への対策について答申をいただいた。今後この答申をもとに基本方針を策定し、着実に取り組んで行く。

要望 幼稚園について、必要に応じ統廃合や送迎バスの運行、老朽化が進む園舎の建替えを、また、小学校については、1学年1クラスの小規模校の統廃合、東小学校の狭隘^{きょうあい}な運動場の解消と老朽化が進む校舎の建替えなど、今回の答申をもとに基本方針を策定することを要望する。

水とみどりのネットワーク構想のさらなる推進について

問 副池オアシス公園北部のエントランス部の公衆トイレ設置の進捗状況と令和4年6月定例月議会で提案した駐車場の整備について。

答 トイレと駐車場は、令和4年の年内には利用を開始し、令和5年年明けより「あそびの丘」に天然芝を張り、魅力的な広場の整備を行う。



代表質問

みらい創新 鳥山 健



狭山ニュータウン地区の再生

問 ①古川市長の今期の総括と再生の実現に向けての決意。②狭山ニュータウンの未来を育む推進会議（主に住民活動による取組）の成果と今後の課題について。

答 ①新型コロナの蔓延まんえんの中でも、狭山ニュータウン地区再生のスタートを切れた。本市のブランドの維持向上、本市を牽引する新たな拠点の形成に全力で取り組む。②コンサルタントによる活動支援を行ってきたが、来年度は住民が自由で主体的な取組ができる支援など環境整備を図る。多くの住民が活動に参加できるプラットフォームになるよう、推進会議の組織の充実・整備に努める。

意見 令和5年6月に後継病院と跡地取得企業を選定予定であり、41年この地区で事業経営した私としては、新たな価値による発展を期待したい。来年度から地域担当職員制度が始まる。センターエリア商業ゾーン等も巻き込んだ事業化の検討、市民と職員による再生の協働を求める。

子どもを真ん中にした教育の実現

問 学習指導要領は、社会との連携と協働によって、社会に開かれた教育課程の実現を重視している。学校の授業・活動等には一定のルールがあり、その注意点や活動内容等の理解を深める必要がある。コミュニティ・スクールを着実に持続可能とするにはPTA、青少年健全育成、文化・スポーツ等の経験者等を対象としたコーディネーターの人材養成の仕組みが必要と考える。

答 人材養成講座の導入など、今年度内から検討を始める。

意見 教育委員会部局、市長部局の

一段の取組を求める。

池守田中家住宅の保存と活用

問 史跡狭山池の関連文化財として追加指定を目標とする「池守田中家文化財調査報告書」をまとめ、池尻地区会からは要望書が提出された。保存・活用は本市の使命と考えるが、今後のロードマップ等について。

答 令和5年1月又は7月に文化庁へ意見具申が必要で、追加指定された場合は保存活用計画が必要になる。

意見 これまで本市の文化財行政は目標を定め、計画的に実行されてきた。活用計画には、検討段階から地区等が参画できるように要望する。



池守田中家住宅 長屋門 外観

有害鳥獣の捕獲対策

問 本市の実情に応じたイノシシの捕獲要請方法等を整備し、年度内に猟友会等と協定・契約できないか。

答 緊急対応を庁内で検討し、要請の仕方や業務委託での対応・必要経費等の支払い等を調整した。

西除川第二排水区の浸水対策

問 ①太満池たいまいけ南水路改修及び上部活用の歩道設置、②旧大川の越流対策として「はず池」の事前放流、③区域外からの流入対策について。

答 ①下水道計画事業に基づき、令和5年の出水期までに約50mの区間で水路上部を安全に通行できる空間に、残りは来年度末までの完成を予定している。②地元水利組合と調整する。③水路利害関係者と協議し、排水経路の切替等の対策をする。

代表質問

日本共産党議員団 北村 栄司



大阪狭山市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定に関して

要望 現時点で匿名加工条項の規定がなく、貫くことを要望する。

インボイス導入ストップを国へ

問 免税業者となっている中小零細企業やフリーランスが取引から排除されたり、契約額から消費税相当分が値引きされるなどの指摘がある。問題点の多いインボイスの中止・延期を国へ求めることについて。

答 現時点で、本市として中止等を求めることは考えていないが、制度の理解と周知を図る。



大阪府の子ども医療費助成の引き上げを市からも要請してもらいたい

問 鳥取県、福島県、静岡県、鹿児島県では18歳まで助成しており、令和5年4月から東京都、岩手県も実施する。大阪府は就学前までで低すぎる。引き上げを要請すべきである。

答 市長会を通じ要望する。

スクールサポーターに関して

問 主な業務の内容について。

答 教室や廊下、トイレ等の清掃活動や消毒作業、授業で使うプリントや学校だよりの印刷などを行う。

意見 トイレ等の清掃作業が教員の業務なのか疑問がある。清掃等は市が業者に依頼するべきではないか。

働き方改革を含め、検討を求める。

学校体育館への強力スポット エアコン設置の準備を早急に

問 小中学校の体育館10箇所
で、緊急防災・減災事業債の活用により、市の費用負担は全体の30%の
6千万円と議会の答弁で明らかになっ
ている。早急に計画を進めてほしい。

答 緊急防災・減災事業債の活用
も含めた財源措置も踏まえ、効果的
な対応を検討していく。

要望 緊急防災・減災事業債の期限
は令和7年度までとされている。計
画を立て、実現を強く要望する。

学校給食費の無償化を国に要望を

問 政府は1951年3月19
日、参議院文部委員会で「義務教育
の無償をできるだけ早く広範囲に実
現したいとして、学用品、学校給食
費などの無償も考えている」と答弁し
ている。国へ対策を要望すべきである。

答 国による継続的な財政措置を
要望していく。

市民アンケートから要望3点

問 放課後児童会の早朝預かりに
ついて。

答 必要な職員が確保できないた
め、実施は困難な状況である。

問 東放課後児童会の待機者に夏
休み特別教室が実施された。開始を
1時間早め、9時からにして欲しい。

答 待機児童対策を優先課題と捉
え、受け皿の拡充に努める。

問 古くて見えづらいカーブミ
ラーの取り替えについて。

答 現地を確認し、必要な対策を
早急に実施していく。

市長の政治姿勢について

意見 「政党に所属しても市民に寄
り添う姿勢は変わらない」という方
向性は大事なことである。

代表質問 公明党 片岡 由利子



本市のまちづくりについて

問 令和4年4月に国土交通省の
先導的官民連携支援事業の採択を受
け、狭山ニュータウン地区の再生に
向けた取組が驚異的な速さで進んで
いる。当該地区再生推進計画として、
近大病院跡地における開発と府営住
宅建替えに絶妙なタイミングで、公
共施設再配置方針の策定を行うこと
になるが、見解を伺う。

答 今後、本市のまちづくりは大
きな転換期を迎える。方向性につい
ては、しかるべき時期に示したい。

本市の妊婦・子育て家庭への伴走型 相談支援と経済的支援の一体的実施 について

問 出産・子育て応援交付金事業
は、妊娠時に5万円、出産時に5万
円程度の支援サービスを提供するも
ので、地方自治体ごとに、妊娠・出
産時の用品購入費の助成や産前・産
後ケア、一時預かり、家事支援サー
ビス等の利用負担軽減を図る経済支
援を一体として継続的に実施される
事業である。全庁的な取組を伺う。

大阪狭山市の妊娠・出産・子育て支援
(母子保健事業による伴走型相談支援と出産・子育て応援ギフト)

保健師による相談支援

ママパパ教室
プレママ・プレパパ
ほっとカフェ
妊婦検診

新生児訪問、
こんにちは赤ちゃん訪問
(乳児家庭全戸訪問)

離乳食講習会
産後ケア
スキンケア講習会
産婦健診
乳幼児健診

▶さやりん出産応援ギフト
▷妊産婦タクシーチケット
▷育児パッケージ
▷育児パッケージplus
▷さやりん子育て応援ギフト
▷育児パッケージplus
こんにちは赤ちゃん訪問(2か月頃)
(乳児家庭全戸訪問)

答 現在の事業をさらに充実さ
せ、国が示す子育てガイドを活用し
て出産までの見通しを立てるととも
に、乳児家庭全戸訪問等の機会を活
用し、産後ケア等のサービスの紹介
や5万円の子育て応援ギフトの申請
手続きを検討している。また、流産・

死産された方も当該ギフトの対象と
なることを周知する。今年度は緊急
の実施であるため、現金給付も可能
で、なるべく早く支援が届けられる
方法を検討している。

18歳までの子どもへの包括的支援 体制について

問 ①リフレッシュ等の一時預か
りや家事支援事業などの社会支援の
早急な準備が必要である。本市の支
援事業拡大や拡充について。②ヤン
グケアラーを生み出す要因には、祖
父母・兄弟の介護等がある。社会支
援の遅れが子どもたちを追い込むこ
とがあってはならない。また、不登
校やいじめ問題、虐待やセクハラ行
動など、事例が起これば直ちに担任
などがメンタルサポートにあたり、
「直ちに対応すること」について。

答 ①実施に向けた課題整理を行
い、子ども家庭センターの組織化に
向けて検討する。②子どもの状況を
丁寧に把握し、必要な支援や関係部
局との連携に努める。女性を大切に
できる生き方などの人権教育にも取
り組んでいく。本市の子どもへの包
括的支援体制の充実に努める。

本市の水循環計画の取組について

問 雨水タンク補助制度の必要性
や公園等に貯水タンクを整備して、
突発的な大雨による浸水対策に備え
る提案もしてきた。進捗状況を伺う。

答 素案をまとめた。減災的な視
点を取り入れて、効率的、効果的な
浸水対策事業を計画的に進めていく。

人と猫との共生に関する条例の制定 をめざして

問 本市の取組について伺う。

答 さくらねこ無料不妊手術事業
に参加した。また、大阪府の事業の
うち、本市域内で実施可能な事業を
本市で実施されるよう要請している。

個人質問 深江 容子



府営狭山住宅にお住まいの方に、
丁寧な建替え計画の説明を

問 ①大阪府は集約建替え事業についてどのような説明をしたのか。②計画の詳細が知らされず、建替えに伴う引越し等を考えると心配である。測量作業後の見通しを知りたいという声がある。本市の見解を伺う。

答 ①通知文書を配布した。②不安を払拭する説明をするよう大阪府に働きかける。



個人質問 北 好雄



自治会・住宅会について

問 自治会・住宅会の加入率の低下が話題になっている。自治会・住宅会の加入率を公表したらどうか、との声がある。公表することで、加入率の向上に向かうかもしれないという理由からである。本市の見解を伺う。

答 加入率の公表については、市のホームページ等で公表しているわけではないが、現時点において、加入率を公表することにより加入率が向上するかの判断は非常に難しい。

今後も加入促進のための啓発活動に粘り強く努めていく。

さやりんカード、さやりんポイント
について

問 高齢者の場合、スマホを使う

要望 できる限り早い時期に説明会を開くように、本市から大阪府に働きかけることを求める。

子どもの発達が保障される
支援教育を

問 令和4年、文部科学省より、特別支援学級の在籍は、原則として週の授業時数の半分以上を目安との通知が出た。目安に縛られ、通常学級での学習を強いられる可能性があり、子どもや保護者の不安がぬぐえない。

答 今後も一人ひとりの状況に応じた適切な指導・支援を行う支援教育の充実に取り組む。

意見 通級指導教室の充実、学びの支援員の確保など、教育条件の整備は責任をもって行うべきである。

自治体として「2050年までに
二酸化炭素排出実質ゼロ」表明を

問 地球規模で気候危機と呼ぶべ

ことができない方が多数おられる。

同様の施策を行う場合に、紙のプレミアム付商品券を使用することができないか。本市の見解を伺う。

答 今後、同様の施策を行う場合に、今回いただいた意見や他市の取組を参考にしながら検討していく。

おむつ持ち帰り廃止について

問 本市では、使用済みおむつを自宅への持ち帰りとしている園と、保護者が費用を負担した上で施設が処分を行っている園があると聞く。

松原市のように、処理費用を市が負担することはできないか。本市の見解を伺う。

答 処理費用を市が負担することについては、市の方針として、紙おむつを施設で処理するかどうかを決める必要がある。保護者や保育士の負担軽減や感染予防も含めた衛生面の観点から、施設での処分の実施及

き非常事態である。原発に頼らない再生可能エネルギーの普及と温室効果ガス排出量削減が求められる。大阪府内では25市町が宣言を表明している。本市の表明を求める。

答 市民の環境意識の高揚を図る取組や住宅用設備導入の補助などを実施している。今後、先行している近隣市町村を調査・研究する。

市循環バス停留所に屋根を

問 コミュニティセンター前停留所は移設工事を行っている。向かい側の停留所にも屋根の設置を望む。

答 大阪府の補助金を要望したが、停留所が民地に隣接しており、補助要件に合致せず、採択されなかった。

UPっぷ付近に無料駐車場の整備を

答 市循環バスの始点・終点である市役所に近く、公共交通機関の利用をお願いしている。

び民間施設に対する補助制度の創設について、引き続き検討していく。

母子モのアプリについて

問 本市では、すでに子育てアプリがあるが、母子モは、妊娠中の体調・体重記録（グラフ化）ができる。現状の子育てアプリでよいのか。

答 今後も広報誌やホームページとともに、市民への情報提供ツールとして子育て情報アプリの運用を行っていき、母子モのアプリにある母子健康手帳としての機能面にも着目し、調査研究を進める。



個人質問 中野 学



公共施設等の基金設立について

問 公共施設等の適正配置、長寿命化や民間活力の導入に向けて実施する更新、改修、修繕及び除却に必要な資金を積み立てる基金設立について伺う。

答 公共施設等の抜本的な対策を進めるには財源の担保が不可欠であり、約38億円ある財政調整基金等の振替も踏まえた対策事業に充当するための基金の設立も検討していく。

要望 良質な公共施設を引き継いでいくためにも、市民共有の財産である公共施設にかかるお金を、次世代へ過度な負担を残さないよう、基金の設立を要望する。

堺市への消防事務委託について

問 堺市への消防事務委託から1

個人質問 上谷 元忠



金剛駅西口駅前広場周辺の 賑わい創出・再開発について

問 イオン金剛店が令和4年11月末で、新店舗に建替えるため閉店した。今後の金剛駅西口周辺の活性化や開発について、行政としてどのようなビジョンを持っているのか。

答 都市計画法及び本市の開発指導要綱等に基づく協議を行い、周辺道路の歩道を改良し、新店舗とのつながりを持った歩道空間となるよう進める。金剛駅西口周辺では、駅前広場のトイレ改修や道路施設の美化、街並みの景観に配慮した空間、歩きたくなる街中の実現をめざす。

意見 金剛駅周辺の街並み形成には、イオン金剛店が閉店し新店舗が開店されるまでの空白期間の影響を少なくするとともに、いかに関係者

年半が経過した。今後について伺う。

答 大規模災害発生時には、車両、資機材、組織体制、広域化による充実した消防サービスの提供等のメリットを最大限に生かし、災害対応が迅速にできるよう一層の連携強化を図っていく。



意見 指揮命令系統が一元化され、政令指定都市の消防のみが保有する特別高度救助隊や大型化学自動車など、政令指定都市としての強靱な消防力による本市の災害対応が可能となる。特別高度救助隊の指導のもと、本市・堺市・高石市と3市消防団合

と協議を進めて実行に移すかということである。20年、30年後の長期的な展望を持って金剛駅周辺の賑わいがあり、居心地よく過ごせる駅空間の実現に注力していただきたい。



イオン金剛店 駐車場

大鳥池太陽光発電モデル事業 の安全対策について

問 令和4年6月定例会議の答弁で、太陽光発電パネルの強風対策として、大型の台風の接近が予想されるときには、事前に巡回点検し、必要に応じてロープなどで固定する対策を行うとのことであったが、そ

同訓練が堺市総合防災センターで初めて行われた。大規模災害を想定した訓練により、消防団員も新たな知識や技術の習得が図られ、消防団員との連携もより一層期待できる。

検診等の受診率アップに向けて

問 生活習慣病の早期発見など、検診等の受診率アップに対する本市の取組について伺う。

答 様々な機会を活用し、定期的な受診の重要性を啓発している。

要望 病気の早期発見や予防により、健康寿命を延ばすことで、医療費や介護費用が抑制され、社会保障費の抑制につながる。

イベントや各種体操、ボランティア活動や健康診断の受診などにさりりんポイントを付与することで、受診費用の軽減や市内での消費喚起につながると考えており、付与事業の実現を要望する。

の後の台風14号接近時、具体的にどのような対策を行ったのか。また、強風対策として、接続用のプラスチック製ボルトを金属製ボルトにすると、どれほどの力まで耐えられるようになるのか。

答 事前に巡回点検をしていたが、進路がそれたこともあり、固定するほどの対策は必要ないと判断した。破損した接続ボルトの強度についての強風対策前後のデータはない。

意見 4年前の台風では、風速約60mまで耐えられる設計とされていたものが、観測上はその風速にも達しておらず、想定以上の暴風によるとする当局の表現には違和感を覚える。また、この事業の20年間は保存が当然だと思っていた肝心の破損した部品は、この事故の原因に至った分析・検証をするまでに廃棄されており、到底考えられない対応であったことは指摘しておく。

個人質問 久山佳世子



女性のデジタル人材の育成を

問 ①女性のデジタル人材育成について。②地域雇用活性化推進事業のデジタル人材の育成に関わる事業と女性の参加状況について。



答 ①女性のためのキャリアカウンセリング事業や医療事務講座を実施しているが、これらの事業をデジタル人材育成につながるものとして実施できないか検討を進める。②大阪府内市町村の採択状況も踏まえ

て、地域雇用活性化推進事業の活用について国や大阪府と連携し、地域の雇用創出やコロナ禍の影響を受けた女性の就労支援に努めていきたい。

選挙の投票について

問 ①市立コミュニティセンターに期日前投票所の設置を。②障がいのある方や高齢者のための選挙支援カードの導入を。

答 ①二重投票を防止するための設備投資や、投票管理者、投票立会人や事務従事者の人員確保、投票所スペースの安定的な確保、投票箱、投票用紙の保管場所の確保等が必要である。公営個人演説会場として指定しており、個人演説会場の指定を解除することは選挙運動の妨げとなることが懸念される。②口頭で伝えることが困難な方や苦手な方が、代理投票希望の有無やその他の支援が必要な事柄などを選挙支援カードに

記入し、提示することは効果的な手法の一つであると考え、次の統一地方選挙から選挙支援カードを導入し、活用していく。

地域猫を通じて

思いやりのあるまちに

問 ①TNR活動（捕獲・不妊去勢・元へ戻す）を行っていることが見て分かる腕章やベストの提供を。②庭に猫が糞をするのを防ぐ対策を。

答 ①トラブルを防ぐためにも、周囲から見てTNR活動の内容等が分かる方法について、実施市町村の内容を確認しながら調査研究していく。②市販されている猫の嫌がる忌避剤の散布や大阪府動物愛護管理センターで貸与している猫よけ器具の設置などの案内をしている。被害を受けている方へ対応策の情報提供など、大阪府動物愛護管理センターと情報共有しながら調査研究していく。

個人質問 松尾 巧



介護の負担増や給付削減は中止を

問 厚生労働省の社会保障審議会で、介護保険制度の見直しが議論されている。利用料2割・3割負担の対象者拡大や、要介護1と2の訪問介護、通所介護の保険給付外し、ケアプランの有料化、保険料納付年齢の引き下げなどが示されている。利用者や家族、事業者から利用控えや重症化を招くと反対の声が出ている。

①利用料負担割合の所得基準、②要介護1と2の介護状態と対象者数、要支援1と2の対象者数、及び介護認定者全体との比率、③認知症の初期対応と専門家によるケア、④ケアプランの有料化中止、⑤国の責任で財源を確保し、国庫負担引き上げの要請について伺う。



答 ①利用料1割負担は、65歳以上で合計所得160万円未満、2割負担は単身で280万円以上、複数世帯で346万円以上、3割負担は単身で340万円以上、複数世帯で463万円以上である。②要介護1は運動能力や認知機能の低下が見られ、移動、排泄、入浴で一部介助が必要な場合、要介護2は認知機能の低下による対応を必要とし、移動、排泄、入浴の多くで介助が必要な場合であり、対象者は合わせて1,159人。要支援1と2の対象者は1,091人、認定者全体3,406人の66.1%を

占める。③認知症の早期診断が適切な医療に結びつき、専門職が関わることで安心につながると考える。④負担に十分配慮し、自立支援に資するケアマネジメントの実現など検討が必要である。⑤国庫負担引き上げなど抜本的な見直しを国・大阪府に要望する。

イオン金剛店の建替えに伴う周辺道路などの整備を

問 昨年11月にイオン金剛店が閉鎖された。現店舗より南に建替えられる。それに関連し、市道狭山東村線の拡幅や歩道整備などの要望がある。市民の声を受け止め、事業者と連携し、周辺整備を求める。

答 市道狭山東村線の歩道は起伏が連続する区間や鉄板で滑りやすい箇所もあり、改良の要望がある。事業者と連携し、取組を進め、未舗装の里道敷の付け替えや舗装など、安全・安心な通路となるよう協議する。

個人質問
花田 全史



予防接種記録の
保存期間延長について

問 予防接種法施行令では予防接種台帳の保存は5年間である。

接種から5年を経過すると接種を証明する公的資料がなくなる可能性があるため、予防接種台帳や予診票の保存期間の延長が必要ではないか。

答 紙媒体の予診票は保管場所に限りがあるため5年保存としているが、予防接種台帳のデータは市民の利益につながる観点から、5年では直ちに破棄しない。

要望 保存期間を10年や30年に延長した市もある。予診票は接種当日の症状や熱などが記録されているため、データ化して保存するよう要望する。

アレルギー疾患の対策等について

問 ①市民へのアレルギー疾患に関する正しい知識の啓発について、②災害時の食物アレルギーに配慮した炊き出しについて、③学校でのエピペンの取扱いについて。

答 ①本市は早期からアレルギーの重症化予防に努めてきた。他の自治体が取り組んでいない重症化予防にも努め、国の研究等にも協力している。②災害対策用の備蓄食料を食物アレルギー対応としており、炊き出し訓練などを通じて、食物アレルギー対応への配慮を周知・啓発する。③食物アレルギーを有する児童生徒には、各種ガイドラインに基づき対応している。全教職員で緊急時のエピペン使用や、連絡体制についても研修を実施している。

要望 ①ホームページでは、市が取り組んでいるアレルギー疾患の重症化予防が広く周知できていない。ア

レルギーの悩みを持った保護者にとって市の対応は大きな関心事であるため、情報提供に努めるよう要望する。②避難所の運営マニュアルに、食物アレルギー対応への配慮の追記と特定原材料がわかる資料の添付を求める。③食物依存性運動誘発アナフィラキシーにも注意してほしい。都市ブランディングとして顕在する魅力を市民に発信するため、本市のアレルギーへの取組の総合的な紹介ページを作成し、「アレルギーっ子が安心して暮らせるまち」大阪狭山市をめざしてほしい。



YouTube で本会議を生中継しています

YouTubeにて「大阪狭山市議会公式チャンネル」を開設し、本会議を生中継しています。視聴できる会議は、本会議初日・一般質問（代表・個人）・本会議最終日です。会議の日程は、議会だよりや市議会ホームページをご覧ください。

大阪狭山市議会公式 YouTube チャンネルはコチラ



3月定例会議会日程

- | | |
|---------------------------------|--------------------|
| 2月15日(水) 議会運営委員会 | 3月13日(月) 予算決算常任委員会 |
| 2月22日(水) 初日 | 3月14日(火) 予算決算常任委員会 |
| 3月6日(月) 代表質問 | 3月15日(水) 予算決算常任委員会 |
| 3月7日(火) 個人質問 | 3月20日(月) 最終日 |
| 3月10日(金) 建設厚生常任委員会 総務文教常任委員会 | |

YouTube マークのある会議は、YouTube で生中継しています

| 1月19日 | 1月26日 | 2月21日 | 2月16日 | 2月15日 | 2月12日 | 2月9日 | 12月8日 | 3月30日 | 3月22日 | 3月20日 | 11月16日 | 10月26日 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------|---------|---------|-------|---------|-----------|
| 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 幹事長会議 | 議会運営委員会 | 議会運営委員会 | 議会報告会 | 議会運営委員会 | 議会改革特別委員会 |
| 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 幹事長会議 | 議会運営委員会 | 議会運営委員会 | 議会報告会 | 議会運営委員会 | 議会改革特別委員会 |
| 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 幹事長会議 | 議会運営委員会 | 議会運営委員会 | 議会報告会 | 議会運営委員会 | 議会改革特別委員会 |
| 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 幹事長会議 | 議会運営委員会 | 議会運営委員会 | 議会報告会 | 議会運営委員会 | 議会改革特別委員会 |
| 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 議会改革特別委員会 | 幹事長会議 | 議会運営委員会 | 議会運営委員会 | 議会報告会 | 議会運営委員会 | 議会改革特別委員会 |

議会日誌

委員会審査の あらまし

議案は常任委員会に付託され、審査されました。
主な内容は次のとおりです。

建設 厚生 常任委員会

継続審査 「第9期(2024年度)介護保険制度」の改定についての意見書を国に提出することを求める請願

意見 継続審査 介護保険制度は平成12年に創設され、高齢者を支える仕組みとして定着してきたが、高齢化の進展に伴い介護保険の総費用も年々増大している。今後、高齢者人口がピークを迎え、制度の持続可能性を確保することが大きな課題とされている。

総務 文教 常任委員会

継続審査 子育て世帯の負担軽減のため、学校給食完全無償化を求める要望

意見 継続審査 継続して事業を展開するための財源確保は必須であり、各施策の優先順位も踏まえ、見極めていく必要があることから、継続審査。

採択 子育て世帯の負担軽減のため、給食費の段階的無償化から完全無償化にすること、また、市として国への財政措置の要望も含め、今後計画していくべきであり、採択。

採択 公共施設のWi-Fi環境の整備を求める要望

意見 継続審査 現在、公共施設の再配置方針の策定作業が進められており、Wi-Fi整備も計画的に進められ

介護保険財政の国庫負担引き上げや保険料やサービス利用料の抜本的な見直しには一定理解できる。しかし、厚生労働省において、次期介護制度の見直しの議論が進められており、国の方向性がこれから示されることから、これからの国の動向も参考にし、継続審査。

採択 これまでの改定で保険料が引き上げられ、介護保険制度の創設当初から保険料は2倍となり、また、利用料の負担割合も1割から2割・3割に増え、市民の負担は限界に達している。

要介護1と2の生活援助の保険外しが行われると、要支援1と2合わせて、介護認定者全体の約7割が保険給付から外されることになる。

介護保険法の目的は、加齢に伴って生じる心身の変化による疾病等により、要介護状態となった者に尊厳を保持し、自立した日常生活を営む

るものと認識しているが、財源の確保に取り組むことを要望し、継続審査。

採択 今では至るところにネットワーク環境が整っていることは常識であり、計画的にWi-Fi環境を整備することを求める要望に賛成。

採択 2021年に市議会が市長に提言したWi-Fi環境の整備を進めることと同様の内容であり、計画を立てて進めることの必要性は、議会の共通認識となっていたはずであり、採択。

可決 個人情報保護に関する法律施行条例

討論 賛成 匿名加工情報の提供は、住民にとっても不安が拭えない側面があることを指摘し、自治体の自律性を失わず、個人情報を守る最後のとりでとして、匿名加工情報制度の設置を今後も導入しないよう意見して、賛成。

ことができるよう必要な保健医療サービス及び福祉サービスを給付するものである。

介護保険の改定について、多くの団体や市民の声を反映すべく、国に意見書を提出することに賛成。

可決 南部大阪都市計画大阪狭山市東茱萸木・富田林市伏山地区地区計画の区域内における建築物の制限等に関する条例

問 無電柱化について。

答 今回の開発で無電柱化の予定はない。また、国では幹線道路や防災の避難路等の無電柱化を進める政策があるが、莫大な費用が必要であり、財源負担に関する補助制度を求める要望を行っている。

意見 災害時の危険防止のためにも、無電柱化のための補助制度を国や大阪府に強く要望していく必要がある。

可決 一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

討論 反対 今回の給与の見直しは、国の人事院勧告により一般職、特に若年層等の給料表を見直し、ボーナスを含む給与を増やすものである。本市の財政状況を鑑み、給与を増やす前に、まずは高すぎる本市の一般職の地域手当を見直すべきであり、反対。

賛成 現在の社会情勢や本市職員の給与改定の経過を踏まえると、今回の給与の引き上げは妥当なものと考ええる。市民に対する行政としての責任を果たし、適正で持続的な行政運営に努めるよう求め、賛成。

賛成 職員の給与は、減額する場合も含め、人事院勧告に基づいて協議されてきた経過がある。物価高騰の中、人事院勧告に基づいた地方公務員の給与引き上げは適正であると考え、賛成。

予算 決算

常任委員会

可決 令和4年度(2022年度)
一般会計補正予算(第12号)

問 コミュニティセンターの改修工事にあたり、学生の自習等でも利用されているコミュニティスペースの席数の減少について。

答 現在、テーブル約19台を常設している。サテライト移転後も効果的に席を配置し、今までと同じ席数を確保していきたい。

問 公共施設の管理費の補正予算の計上理由について。

答 各施設の光熱水費等については、ガソリン、電気、ガスなど今般の燃料価格の高騰に伴う不足額の補正予算を計上している。

可決 令和4年度(2022年度)
補正予算

一般会計(第13号)

国民健康保険特別会計(第4号)

介護保険特別会計(第4号)

後期高齢者医療特別会計(第2号)

※これら4件の補正予算は、「一般職の給与に関する条例の一部改正」に関連して提出されたものです。

12月定例会月議会で審議された案件と議決結果

| 議案名 | 大阪維新の会 | | 改新さやま | | 公明党 | | | 政風クラブ | | 日本共産党団 | | | みらい創 | | 議決結果 |
|---|--------|------|-------|------|-------|-----|-------|-------|------|--------|------|-----|------|------|------|
| | 中野学 | 西野滋胤 | 井上健太郎 | 上谷元忠 | 片岡由利子 | 北好雄 | 久山佳世子 | 松井康祐 | 山本尚生 | 北村栄司 | 深江容子 | 松尾巧 | 鳥山健 | 花田全史 | |
| 議員提出 市議会の個人情報の保護に関する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 人案件 固定資産評価審査委員会の委員の選任 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 同意 |
| 条例 個人情報の保護に関する法律施行条例／行政不服等審査会条例／南部大阪都市計画大阪狭山市東茱萸木・富田林市伏山地区地区計画の区域内における建築物の制限等に関する条例／附属機関設置条例及び男女共同参画推進条例の一部改正／市議会議員又は市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部改正 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 一般職の職員の給与に関する条例の一部改正 | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 令和4年度補正予算 一般会計(第12号・第14号)／国民健康保険特別会計(第3号)／介護保険特別会計(第3号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ★ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 一般会計(第13号)／国民健康保険特別会計(第4号)／介護保険特別会計(第4号)／後期高齢者医療特別会計(第2号) | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 請願 「第9期(2024年度)介護保険制度」の改定についての意見書を国に提出することを求める請願 | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | | ○ | ○ | ○ | △ | △ | 継続審査 |
| 要望 子育て世帯の負担軽減のため、学校給食完全無償化を求める要望 | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | △ | | ○ | ○ | ○ | △ | △ | 継続審査 |
| 要望 公共施設のWi-Fi環境の整備を求める要望 | △ | △ | ○ | ○ | △ | △ | △ | △ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 採択 |
| 意見書 带状疱疹ワクチン接種への助成並びに定期接種化を求める意見書／知的障がい者・知的障がい行政の国の対応拡充を求める意見書／ギャンブル依存症防止のための適切な対策を促進させることを求める意見書／船舶免許の厳格化と海上交通の安全確保を求める意見書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |

◆表の見方 会派名及び議員名は、50音順。『○』は賛成または採択、『×』は反対または不採択、『△』は継続審査、『★』は議長につき採決には参加していないことを示しています。

議 会 報 告 会

令和4年(2022年)11月20日(日)
市役所第1・第2会議室にて、
開催しました。

市 民 と の

意 見 交 換 会

第1部 議会の報告

令和3年度(2021年度)の一般会計決算や特別会計決算、条例等の審査状況など、9月定例会議会の内容について報告しました。

第2部 意見交換会

「世代をつなぐ まちづくり」をテーマに、2グループに分かれて、ご参加いただいた皆様に自由に意見を述べていただきました。数多くのご意見をお聴きし、意見交換会の最後に取りまとめて、グループごとに発表しました。

| 担当議員 | 内 容 (意見・要望など) |
|---|---|
| Aグループ 上谷元忠 北 好雄 鳥山 健 西野滋胤 深江容子 松尾 巧 山本尚生 | ◆金剛駅西側の開発が進んでいない。イオン金剛店の建替えも決まっている。いろいろなやり方があると思う。駅前開発を早急に進めてほしい。 ◇近大跡地に大きな公園があれば、狭山池周辺のように人が増えるのではないかな。 ◆すべての世代が活動できるまちづくりを。 ◇市民活動の二重組織を整理すべき。 ◆若者は既存組織にはなかなか入れない。若者が主体となる組織が必要である。 ◇市民の声をもっと吸い上げてもらって、まちをつくっていくことが大事。 ◆子育てしやすいサポート体制の充実を。 ◇校区編成がいびつになっていると実感している。校区ごとの人数の偏りがある。 ◆先生の頼る場所がない、子どもたちだけでなく、先生のケアも必要である。 ◇議会の傍聴後に意見を書き込めるサイトなどを作ってほしい。議会・議員に出した意見を見てもらっているのか分からない。きちんと制度化してほしい。 |
| Bグループ 井上健太郎 片岡由利子 久山佳世子 北村栄司 中野 学 花田全史 松井康祐 | ◆ネットやIT社会で便利になった時代の反面、急激に人との繋がりが激減した。 ◇近所づきあいが希薄になった。プライバシーの関係もあり、どこまで聞いたり、声をかけていいのか悩んでいる。 ◆幼児とお年寄りとの交流を増やしていけたらと考えている。 ◇子育て支援の遅れがある。(高額な大学の授業料や奨学金問題など) ◆関係が希薄になり、言葉を発する機会がない故に、挨拶しない子どもが増えているのでは。 ◇子ども同士の関係の希薄さは、大人の影響も大きい。大人が範を示せるような繋がりを作っていかねばならない。 ◆コノミヤの買い物客はお年寄りが多い。全体的に段差等があり、歩きにくいと感じることがよくある。バリアフリーなど、インフラ整備をしてほしい。 ◇駅前の駐輪禁止の看板等が汚いものがある。市内のポスターや掲示板をもっときれいにしてほしい。 ◆市内の各種行事が重ならないようにしてほしい。行きたいのに行けないときがある。 ◇子育てのしやすいまちとして選ばれてはいるが、きちんと分析し、今後につなげていく必要がある。 |

誌面の都合上、議会報告会でいただきましたご意見、ご要望などをすべて掲載することができませんが、皆様からいただいたご意見、ご要望などについては、本市の行政側に対して必要なものはお伝えし、各議員の議会質問などの参考とさせていただくとともに、本市議会の活動をさらに充実するために活用させていただきます。



▶▶▶ 市議会ホームページで、これまでの議会報告会の内容を掲載しています。

大阪狭山市議会

検索